

## 理工学研究科 大学院入学者選考の方法及び判定基準について

理工学研究科の入学者選考における合否判定は、以下の基準により厳正に判定します。

### 博士前期（修士）課程

#### 学内選考試験

##### 選考方法

学業成績と口述試験及び出願書類を総合的に評価することで行う。

##### 判定基準

学業成績及び出願書類、口述試験により合格と認められる一定の基準に達した者に、総合的に合格を決定する。

### 博士前期（修士）課程

#### 一般選抜試験

##### 選考方法

「筆記試験(一部相当する語学力評価を含む)」と「口述試験」による総合判断。口述試験は、研究課題や計画について試問する。

##### 判定基準

筆記試験および書類審査、口述試験により、合格として認められる6割以上の基準に達した者に、総合的に合格を決定する。

### 博士後期課程

#### 一般選抜試験

##### 選考方法

「筆記試験(筆記を課さない専攻を除く)」と「口述試験」による総合判断。口述試験は、研究課題や研究計画等について試問する。

##### 判定基準

筆記試験(一部専攻を除く)、口述試験により、合格として認められる一定の基準に達した者に、総合的に合格を決定する。